



東西南北

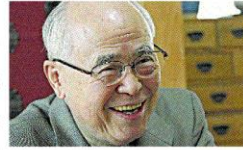
2023.8.6

別府市野田の作家中山士朗さんが上行結腸がんのため91歳で息を引き取ったのは、山肌が錦を織りなした始めた昨年の10月12日朝であった。別府灣を一望する高台に書齋「原爆亭」を構え、ヒロシマの回想を書き残し続けた孤高の文筆家だった▼1945年8月6日午前8時15分。広島市中心部で閃光を浴び、顔と両腕の皮膚はだらりと幽鬼のように垂れ下がった。当時14歳。以来、顔のケロイドを気にしながら生きてきた」と書いている。「都会生活を離れ、海、山、湯けむりの自然に包まれた生活が私を癒やしてくれた」。61歳で移住した泉都をついのすみかにした▼県によると、原爆手帳（被爆者健康手帳）

〔問①〕印象に残った箇所を~~~~線、主題（筆者が一番伝えたい箇所）に——線を引こう。

〔問②〕このコラムの内容が分かるようなタイトルをつけてみよう。

を持つ県内在住者は3月末で388人。10年前（2013年）から半減し、平均86歳を超えた。当時の記憶を克明に語れる人はほとんどいない▼ご存命だったら、先のG7広島サミットをどう見たろう。そこに「核のボタン」を持ち込んだ米大統領に何を思っただろう。地球上の核弾頭は推定1万2500発を超え、核戦争などによる人類滅亡までの世界終末時計（米原子力科学者会発表）は残り90秒に迫る▼78回目の原爆忌である。中山さんは言っていた。「私は生かされた。書き残すことが、生き残った被爆者の責務なんです」。鎮魂のせみ時雨が憂愁の列島を包んでいる。(K)



〔問③〕感想や意見などを書いてみよう。

大分合同新聞 2023年8月6日（日）朝刊 1面

〔問④〕漢字の読みを書こう。

①錦（ ） ②泉都（ ） ③克明（ ）

④推定（ ） ⑤責務（ ） ⑥時雨（ ）

〔問⑤〕次の意味を持つ言葉をコラムの中から探してみよう。

①広い景色などを一目で見渡すこと。（ ）

②かつて経験したことを思いめぐらすこと。（ ）

③魂を落ち着かせしずめること。（ ）

④うれえ悲しむこと。気分が晴れず沈むこと。（ ）